

平成30年度 日本大学危機管理学部個人研究費 研究実績報告書

所属: 危機管理学部 危機管理学科

資格: 准教授

氏名: 田 昌禾

研究課題		日本の若者の海外旅行離れ現象に関する考察
報告の概要	研究目的及び研究概要	平成30年度個人研究計画は以下のようなものである。1964年の海外旅行の自由化以来、若者の海外旅行離れ現象の問題は、少子高齢化の進行による影響であるということで指摘が行われているが、実際統計データの分析を基にしたものではない。 本研究では20代の出国者数がピークである1996年をはじめとし、若者の海外旅行離れ現象が持続しているのかを実際の統計データの分析を通じて検討することを目的とする。また、基礎的な分析に加えて、結婚率、未婚化などのデータ分析で実態を正しく把握できるように検討する。
	研究成果	平成30年度の個人研究費の研究成果について述べると、2018年春季連合国際学術大会で「韓流文化のグローバル化に関する考察ーハングル文化教育を中心にー」というテーマで研究発表を行った。また、東京都ーソウル市姉妹友好都市提携30周年記念日韓青年フォーラムで『日韓友好の未来』というテーマで基調講演を行ったことである。 反省点として、本年度は、2017年秋季連合国際学術大会で「日本の少子高齢化と若者の海外旅行離れ現象に関する考察(1996年～2016年を中心に)」として発表した研究を続ける予定であったが、昨年度の研究成果に関する学会報告などが続いたため、本年度に予定していた研究調査ができなかった。次年度に向けての課題として、学会誌の論文などに投稿する予定である。
研究業績	・論文および著書 著者名・論文タイトル・雑誌名・査読の有無・巻・発行年・ページ数	なし
	・学会発表等 発表者名・発表タイトル・学会名・発表年月日・発表場所	◆学会発表: 田昌禾「韓流文化のグローバル化に関する考察ーハングル文化教育を中心にー」、2018年春季連合国際学術大会、2018年5月26日、成均館大学
	・その他 *書評、雑誌投稿など 著書名・タイトル・掲載誌名・発表年月・発行所 *講演会、研究会等での講演・発表 発表者・発表年月・題目名・講演会等名 *社会貢献活動等	◆講演会: 田昌禾、2018年8月15日、『日韓友好の未来』、東京都ーソウル市姉妹友好都市提携30周年記念日韓青年フォーラムの基調講演、東京国際文化会館